

令和 4年 11月 18日

教育民生常任委員会

川瀬 孝代 委員長 様

東員町議会

三林 浩

研 修 報 告 書

研修期間	令和 4年 11月 9日 (水) ～ 11月 10日 (木)【 2日間】
研修 (視察) 先	1) 長野県 南木曾町 2) 長野県 箕輪町
目的 (テーマ等)	1) 南木曾町 ① 小学校統廃合に係る跡地利用について ② 人口減少対策について 2) 箕輪町 ① 地球温暖化対策について
参加議員名 (複数の場合)	① 川瀬孝代 ⑤中村等 ② 山本陽一郎 ⑥広田久男 ③ 島田正彦 ⑦三林浩 ④ 山崎まゆみ
資料添付の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

研修概要、内容、所感

1. 長野県 南木曾町

人口 4,000 人弱の小さな町ですが、町の特徴を生かして学校跡地に地元の木材を使用し、できるだけ地元の業者で建てるという理念を基に、東京大学の稲山正弘教授に指導を仰ぎ、鉄骨などは使用せず、在来工法を基本にした木造により建設しているので、木材・木組みの風情や温かみが感じられる建物となっています。

私は建設に至るまでのプロセスに感銘を受けました。何故なら身の丈に合った建設ですし、地元にお金を落とす構図で地元業者が建てるという理念は素晴らしいと思います。

また、婚活支援については「婚活」のワードを和らげるための工夫があり、企画する人たちも楽しむ事ができる環境の中で継続しようとする本気度が伝わってきました。

本町とは規模は違いますが、取り組む姿勢は学ぶところが多いと思いますので、取り組んでいこうと思います。

2. 長野県 箕輪町

ゼロカーボン構想として令和 4 年度～令和 9 年度（2022 年度～2027 年度）の計画を作成し、実施していました。内容については「脱炭素」を重点に置き、まずは自分たち行政が見本となるように、「できることから」始める発想は、難しく考える必要もないので、非常に取り組みやすいと思いました。

また、町民に対しても「目に見える形」として補助金制度を設けるなどしていました。

その他、ごみ削減対策、特に不法投棄等の禁止を規定し、違反した場合は調査、勧告や措置命令を行うことを定めた条例に興味があり、質問をしました。

私が思うような内容では無かったのですが、難しさも含めて参考になりました。本町も不法投棄等が増えている（個人的思想）ので今回の研修を参考にして、出来たら「日本一きれいな東員町」にしたいと強く感じました。

最後に、担当者は業務的に作業しているのではなく、自分も楽しんで「将来のために」取り組む姿勢が、とても説得力がありました。

今回は本町の職員（みらい環境課）も参加しておりましたので、是非とも学んでほしいと思いました。機会があれば伝えようと思っています。

以上